



2023.7.22

「杉の子自治会についてのあり方を考える」 アンケート調査の結果について

杉の子未来プロジェクト代表 氏家 昭弘

アンケート調査の結果について以下のとおり集計が纏まりましたので、ご報告いたします。

ご協力いただきました皆様には、心より感謝申し上げます。

地域の実情に関する貴重なアンケートの結果より、ごみ置き場・防犯・班長の負担等が第一に取り組むべき課題と考えられます。これらを踏まえ、これからの杉の子自治会の組織や運営をどうしていくか、また安心・安全なまちづくりをどのように行っていくべきかなどを協議していきます。このような取り組みに賛同していただける方が少しでも増え、自らの問題と捉え関心を持ち参画していただけたら幸いに存じます。

具体的な取り組みについては、今後随時、班長会で報告し回覧等により周知してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

■ 調査目的	これからの杉の子自治会運営がどうあるべきか、また安心・安全なまちづくりをどのように行っていくべきかなど協議するにあたってのお住いの皆様の意識調査			
■ 調査対象	杉の子地区（相模原市中央区光が丘3丁目12～30番） （県営住宅光が丘ハイムはアンケート対象外）			
■ 調査期間	2023/5/20～6/10			
	杉の子自治会 加入世帯	杉の子自治会 未加入世帯	(アパート) (マンション)	計
■ 配布方法	対面もしくはポストイング		ポストイング	
■ 回収方法	各班班長へ提出	未来プロジェクト代表宅へ郵送		
■ 配布数	182	102	65	349
■ 回収数	135	28	4	167
■ 回収率	74.17%	27.45%	6.15%	47.85%

※このアンケート結果は杉の子自治会班長会で報告し回覧します。

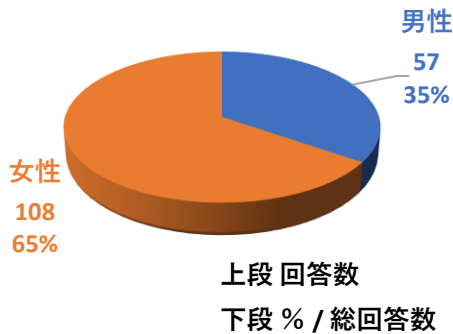
また、ハイム集会所掲示板及び光が丘地区連合会杉の子自治会HPに掲載します。



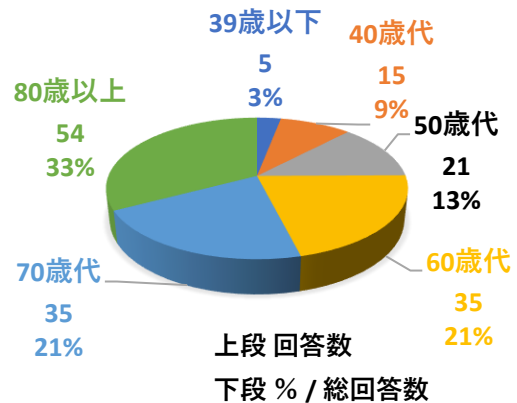


[問1] ご記入頂いている方やご家族について伺いました。

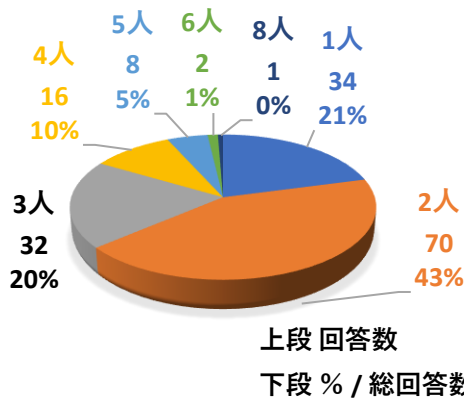
① 回答者の性別



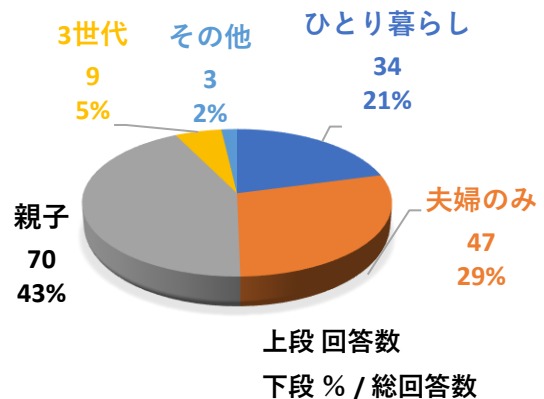
② 回答者の年齢



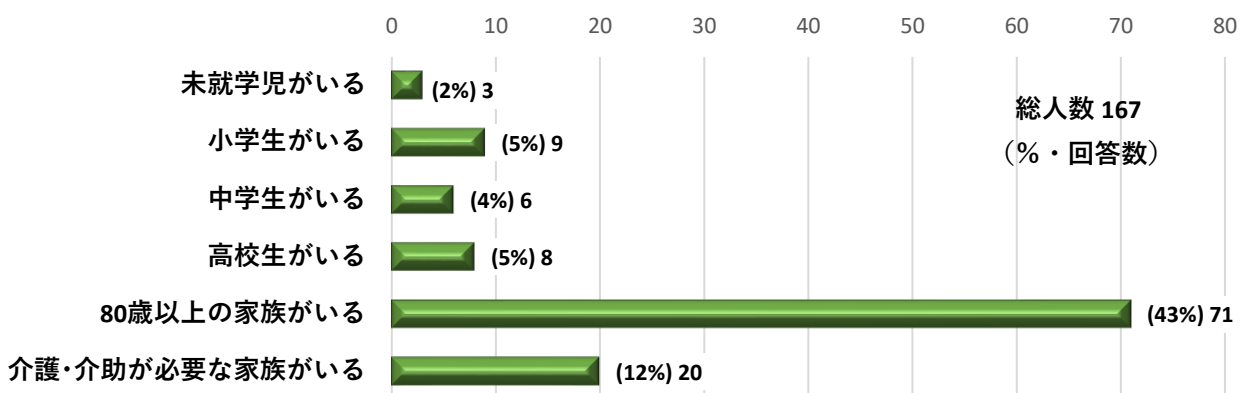
③-1 同居する家族人数



③-2 同居家族構成

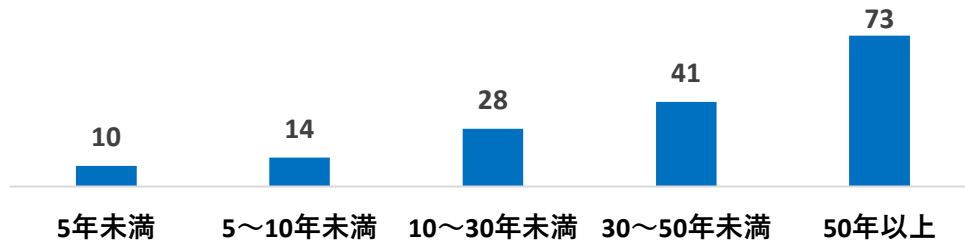


④ 同居する家族について (複数回答)

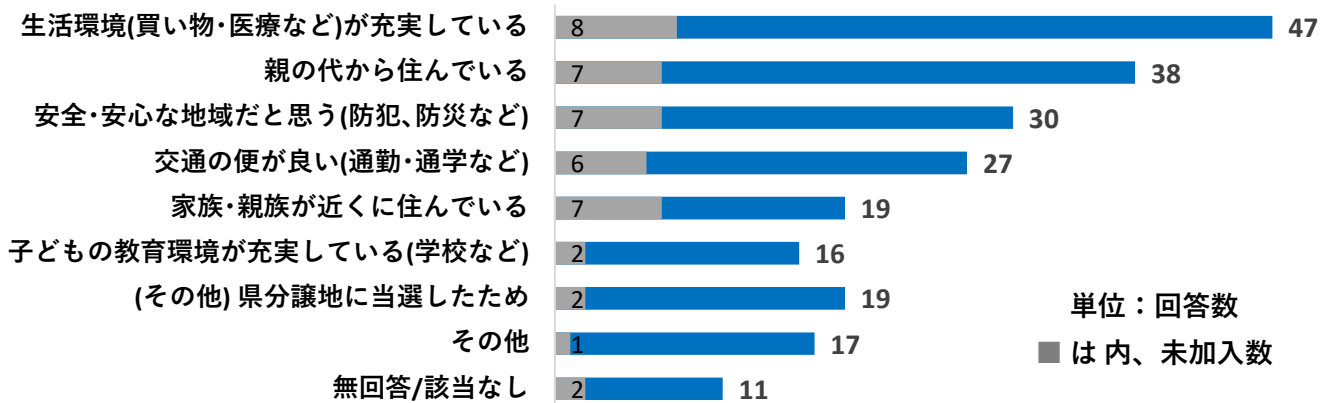


- ▷ 問1については 世帯のどなたがお答えになっても良いという方式だったこともあり、回答者の年齢は60歳以上が75%で、加入・未加入者の回答に偏りは見られませんでした。
- ▷ 同居する家族構成は、1~2人世帯が61%と少人数世帯率が高いことがわかりました。また、高校生以下のお子さんがある世帯は16%に対し、80歳以上の世帯は43%と少子高齢化が顕著でした。
(回答者年齢が70歳以上で一人暮らしもしくは夫婦のみの世帯率は66%でした。)

[問2] あなたの世帯の（杉の子地区の）居住年数を伺いました。



[問3] 杉の子地区にお住まいになられた理由を伺いました。(複数回答可)

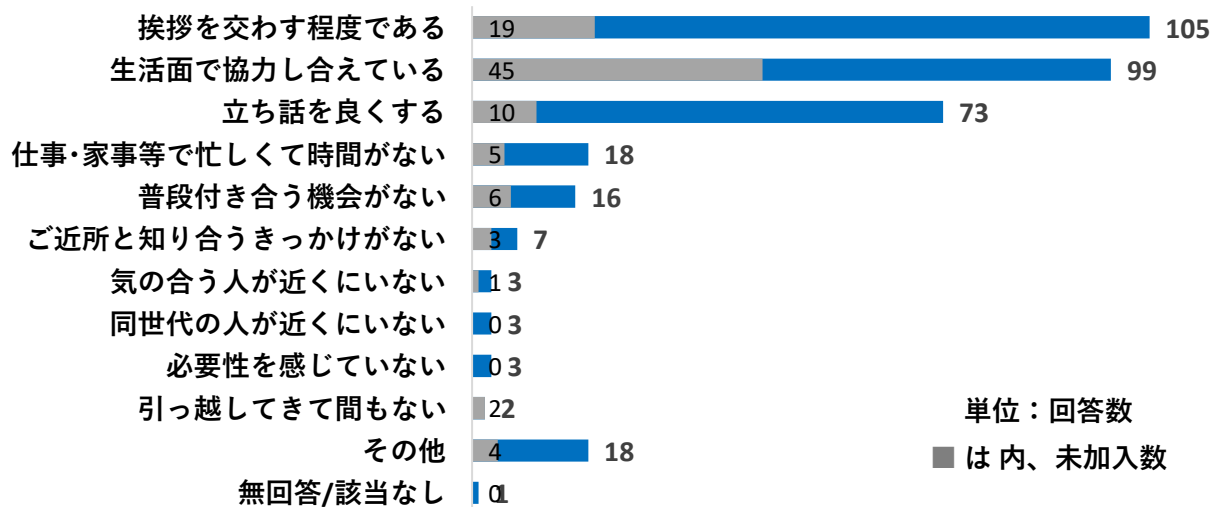


生活環境、親世代からの住まいなど、加入・未加入に関わらず高値でした。

<県分譲地以外のその他 12件> (すべて60歳以上)

- ▷ 生活環境の良さ(上下水道・都市ガス)
- ▷ 仕事の関係、通勤に便利、都内に行きやすい
- ▷ 家族との同居
- ▷ 気に入った物件、不動産屋さんの紹介等

[問4] ご近所の方とどのようなおつきあいをしているかを伺いました。(複数回答可)

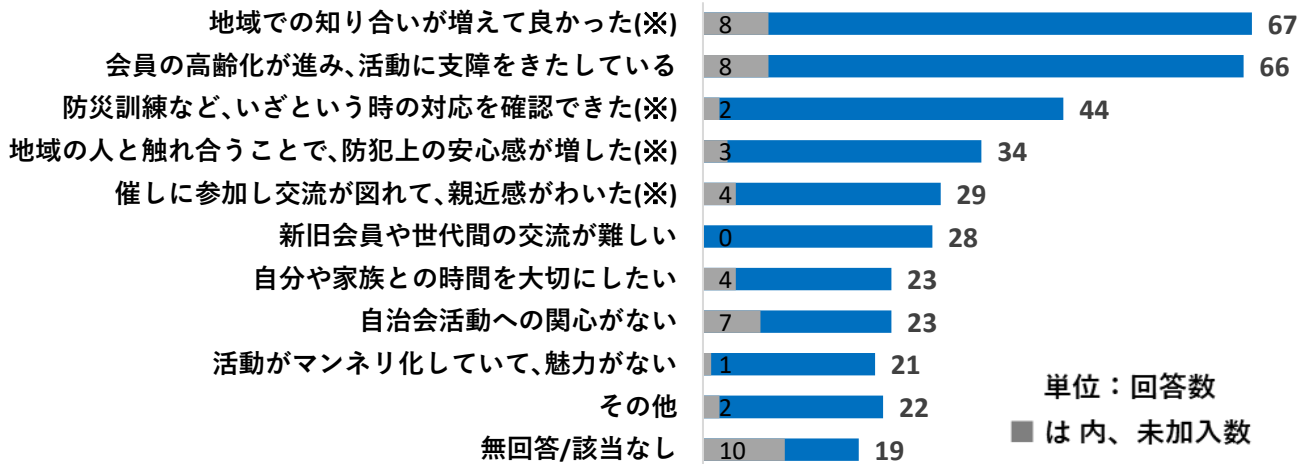


「生活面で協力し合っている」は70歳以上が80%と、全体に良好な近所付き合いが出来ているという結果でした。

<その他 18件> (うち、13件は80歳以上)

- ▷ 子どもが少なく登下校で一人になることが心配(30歳代)
- ▷ 夢クラブ(老人会)、サークル活動での交流があり良好な近所付き合いが出来ている(9件)
- ▷ 長年住んでいるので助け合っている
- ▷ 友人との訪問や電話での交流
- ▷ ごみ出しの時の挨拶程度。他の人との関わりが少ない

[問5] 自治会の活動について、以下に当てはまることはあるかを伺いました。(複数回答可)



▶ 「会員の高齢化が進み、活動に支障をきたしている」は、年代問わず40%と問題意識の高さが伺えた。

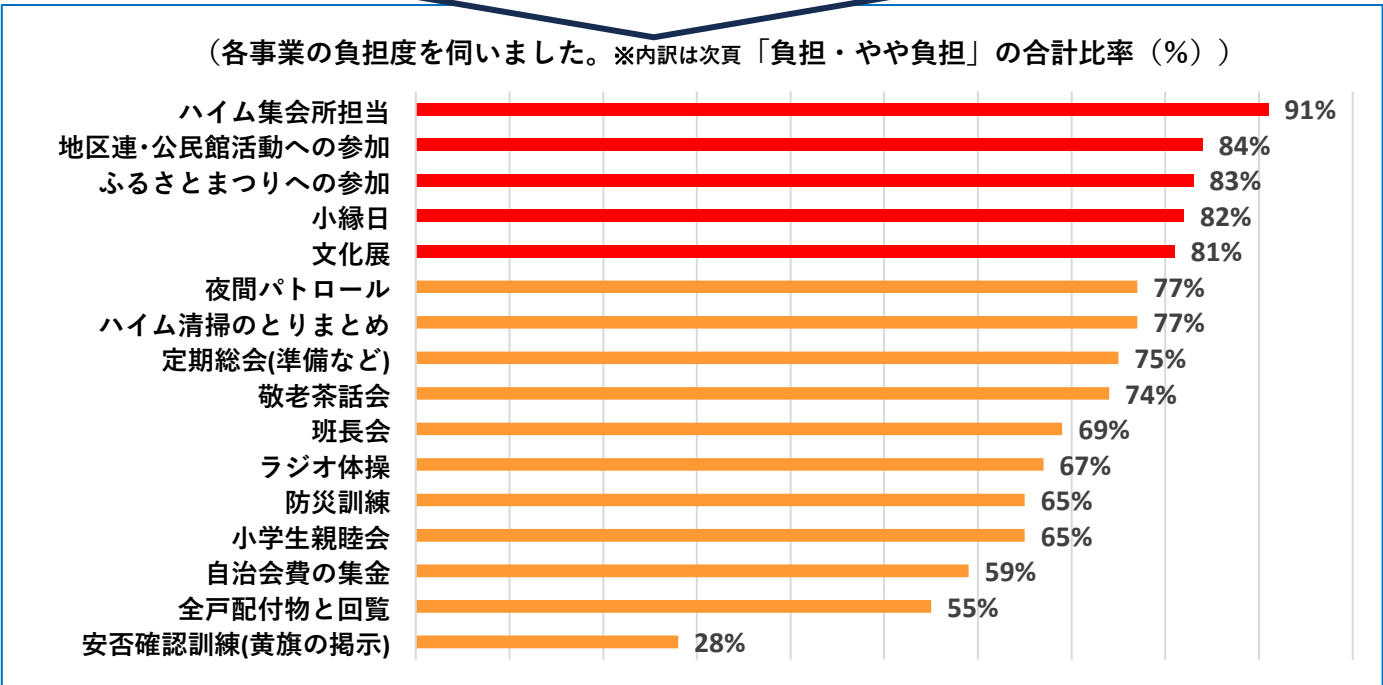
▶ 「知り合いが増えて良かった」等(※印)は67%が70歳以上でした。

▶ 「自分や家族との時間を大切にしたい」は65%が69歳以下でした。

<その他 22件> (内、17件は60歳以上)

- ▷ 自治会活動は必要などの前向き回答(6件)
- ▷ 班長が負担(高齢、行事、仕事との調整が難しい)(6件)
- ▷ メリットがない(3件)
- ▷ 行事は最小限を希望(2件)
- ▷ SNS,インターネットに弱いため声かけが良い(5件)
- ▷ 転入して間もないため自治会の存在を知らなかった(1件)
- ▷ ふるさとまつり、ハイム清掃などの一部を外部委託してみてもは?(1件)

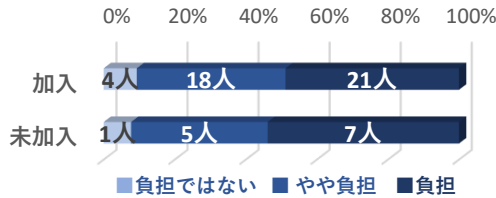
[問6] 班長の経験があるかを伺いました。



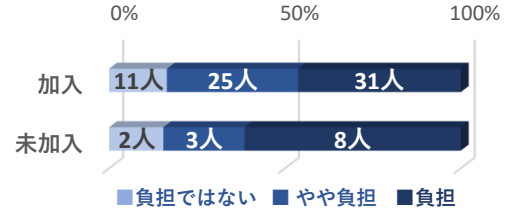
各事業毎の負担度 内訳

[問6-2] はいと答えた方に 班長を経験したあなたの負担度を伺いました。(今までの行事を列挙)

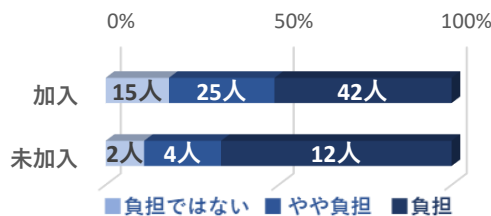
ハイム集会所担当 (鍵の受け渡し等)	加入	未加入	計
負担ではない	4人	1人	5人
やや負担	18人	5人	23人
負担	21人	7人	28人



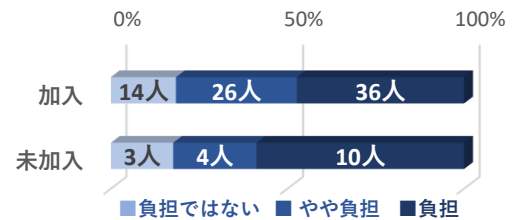
地区連・公民館活動への 参加	加入	未加入	計
負担ではない	11人	2人	13人
やや負担	25人	3人	28人
負担	31人	8人	39人



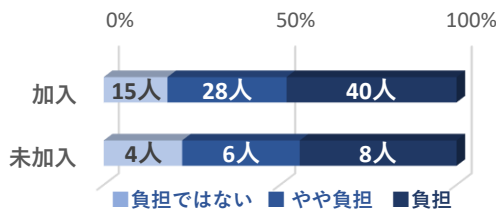
ふるさとまつりへの 参加	加入	未加入	計
負担ではない	15人	2人	17人
やや負担	25人	4人	29人
負担	42人	12人	54人



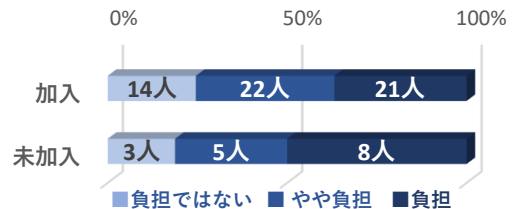
小縁日	加入	未加入	計
負担ではない	14人	3人	17人
やや負担	26人	4人	30人
負担	36人	10人	46人



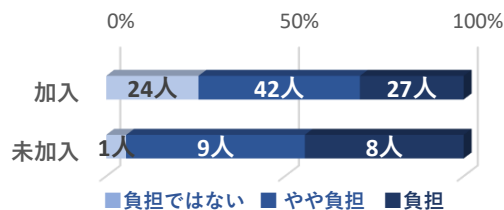
文化展	加入	未加入	計
負担ではない	15人	4人	19人
やや負担	28人	6人	34人
負担	40人	8人	48人



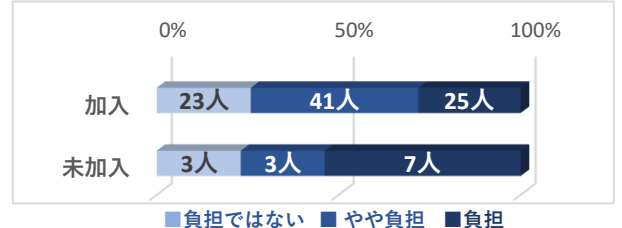
夜間パトロール	加入	未加入	計
負担ではない	14人	3人	17人
やや負担	22人	5人	27人
負担	21人	8人	29人



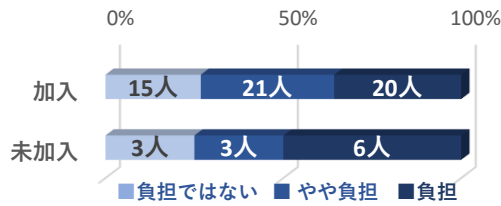
ハイム清掃のとりまとめ (班単位)	加入	未加入	計
負担ではない	24人	1人	25人
やや負担	42人	9人	51人
負担	27人	8人	35人



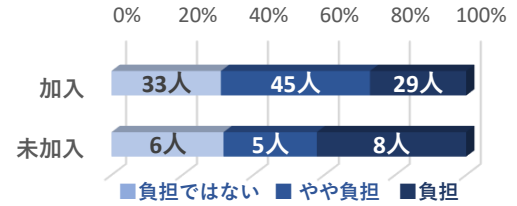
定期総会(準備など)	加入	未加入	計
負担ではない	23人	3人	26人
やや負担	41人	3人	44人
負担	25人	7人	32人



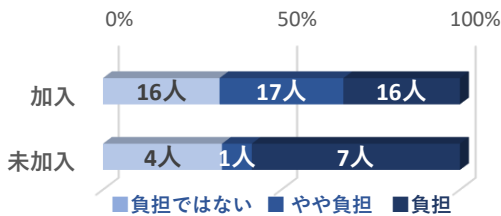
敬老茶話会	加入	未加入	計
負担ではない	15人	3人	18人
やや負担	21人	3人	24人
負担	20人	6人	26人



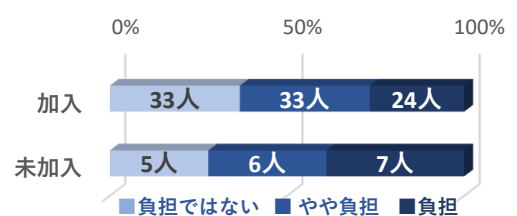
班長会	加入	未加入	計
負担ではない	33人	6人	39人
やや負担	45人	5人	50人
負担	29人	8人	37人



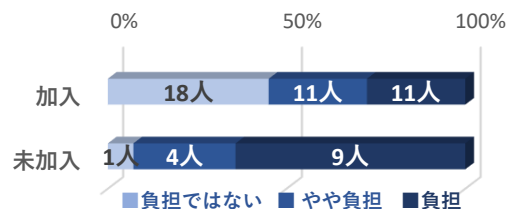
ラジオ体操	加入	未加入	計
負担ではない	16人	4人	20人
やや負担	17人	1人	18人
負担	16人	7人	23人



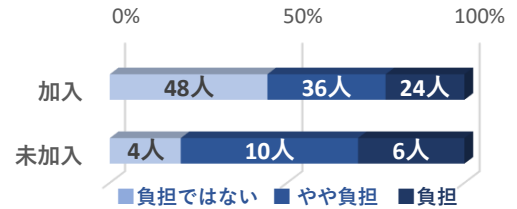
防災訓練	加入	未加入	計
負担ではない	33人	5人	38人
やや負担	33人	6人	39人
負担	24人	7人	31人



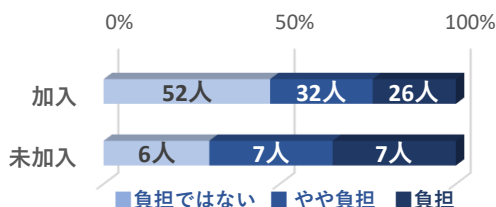
小学生親睦会	加入	未加入	計
負担ではない	18人	1人	19人
やや負担	11人	4人	15人
負担	11人	9人	20人



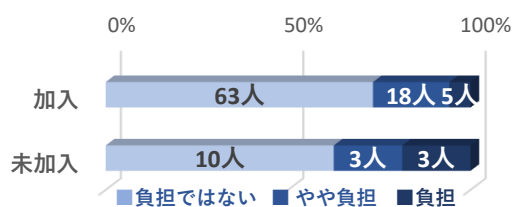
自治会費の集金	加入	未加入	計
負担ではない	48人	4人	52人
やや負担	36人	10人	46人
負担	24人	6人	30人



全戸配付物と回覧	加入	未加入	計
負担ではない	52人	6人	58人
やや負担	32人	7人	39人
負担	26人	7人	33人



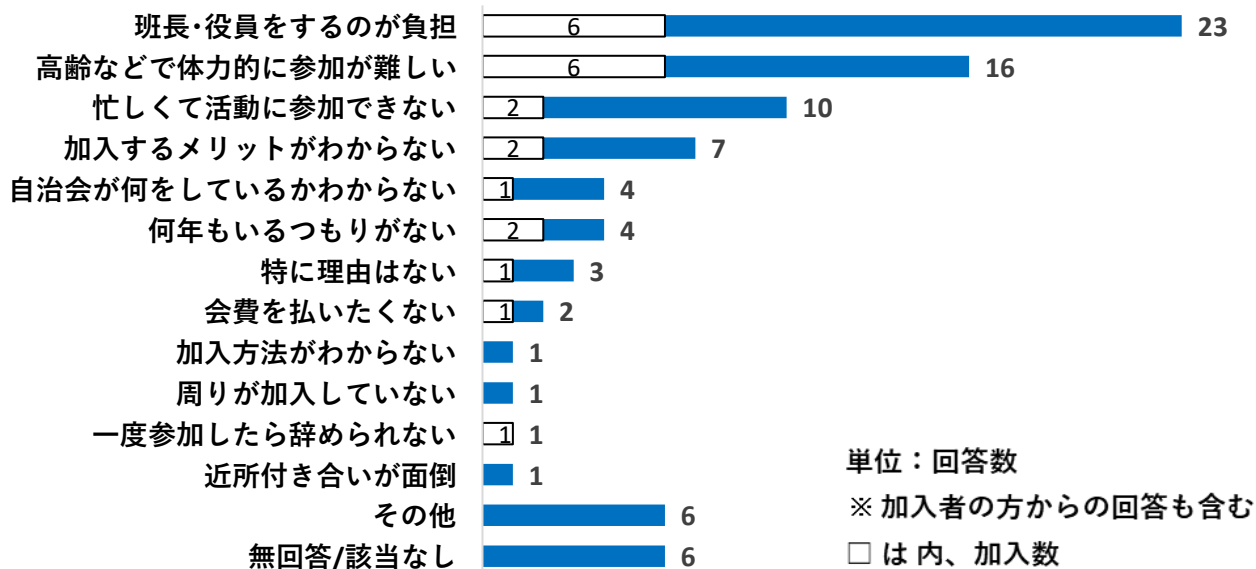
安否確認訓練 (黄旗の掲示)	加入	未加入	計
負担ではない	63人	10人	73人
やや負担	18人	3人	21人
負担	5人	3人	8人



- ▶ 各事業の「経験がない」は、対象外としました。
- ▶ ほぼすべての事業が「やや負担」「負担」を合わせると50%を超えているものの、黄旗による安否確認は23%と負担ではない。
- ▶ ハイム集会所担当は担当経験回答数は少ないが比率としては「負担」は50%を超えていた。
- ▶ 次いで、地区連や公民館活動・ふるさとまつりへの参加は、特に時間のやりくりが負担となっている。
- ▶ 防災・防犯活動は、負担度が低い。
- ▶ 自治会費の集金、各戸への配布物・回覧、班長会等、いわゆる3役以外の事業は負担度が低い。
- ▶ 未加入者（加入時に経験）は、全体的に負担と感じている比率が高い。

[問7] 杉の子自治会に加入していない方に伺います。

加入しない理由であてはまるものは、ありますか。(複数回答可)



▶班長・役員が負担が53%ありました。

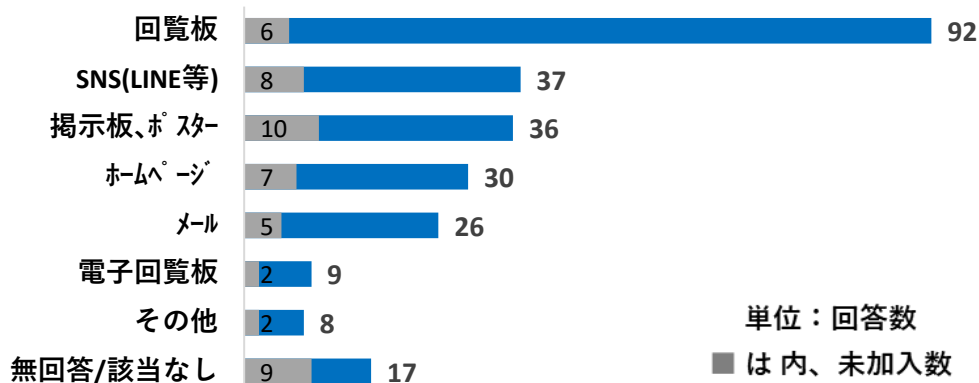
▶高齢、忙しい（時間がとれない）等、物理的に加入が難しいが56%ありました。

※未加入者の方への質問に対して、加入者からの回答が8件もありました。これは、設問のわかりづらさが要因だと思われました。

<その他 6件>

- ▷ 加入にメリットなし。防災知識もあり（20歳代）
- ▷ 自治会案内をもらったことがない。ごみを捨てているので参加させて頂いても良いと思っているが時間をとるのは難しい（50歳代）
- ▷ 飲食店経営のため活動への参加は難しい（50歳代）
- ▷ 病人をかかえ、自分も高齢のため加入は難しい（70歳代）
- ▷ ハイム清掃・管理などは受益者負担でやってほしい（60歳代）
- ▷ 自営業のテナントのみなので（60歳代）

[問8] どのような方法なら地域の情報が入手しやすいですか。(複数回答可)



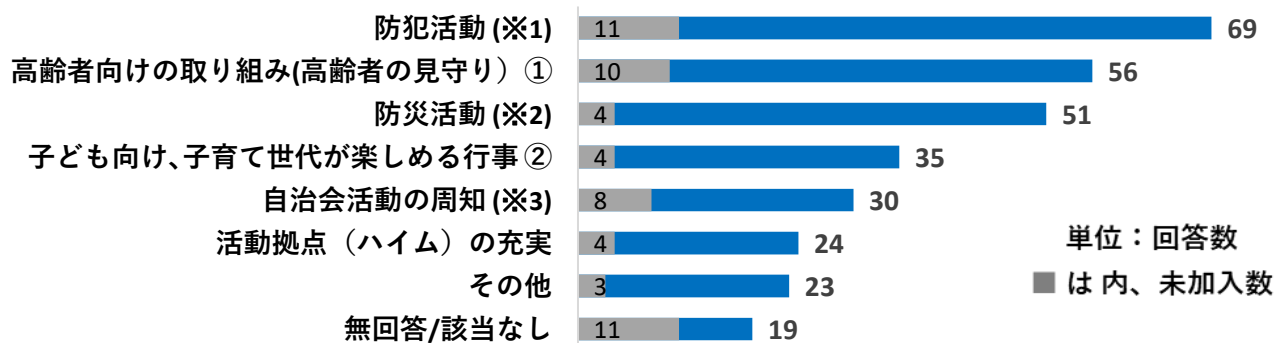
▶回覧版が半数以上の55%でした。

▶SNS等への取り組みも必要な反面、媒体を持っていない、使えないとの意見もありました。

<その他 6件>（60歳代と80歳代）

- ▷ PC等を扱えない方もいらっしゃるので十分配慮してください
- ▷ 固定電話、スマホ以外の携帯電話しかもっていないので
- ▷ 印刷物による周知が望ましい（2件）
- ▷ ごみ収集場所に掲示板を設置してはどうか？

[問9] 杉の子地区での暮らしをより良くしていくために、今後どのようなことに力を入れてまちづくりに取り組むことが必要だと思いますか。(複数回答可)



※1 防犯活動(清掃・美化活動、防犯カメラ設置、年末年始の夜警、振り込め詐欺予防等)

※2 防災活動(防災訓練や要援護者に対する支援活動、地域防災マニュアルの作成等)

※3 地域コミュニティ誌の発行やホームページ、SNSの活用など自治会活動の周知



- ▶防犯活動の中でも「防犯カメラの設置」に丸を付けてる方が11件ありました。
- ▶加入・未加入に関わらず、ごみ置き場に関する意見が多数ありました。

<①高齢者向けの取り組み 9件> (内、8件が80歳以上)・老人会加入・イベント等

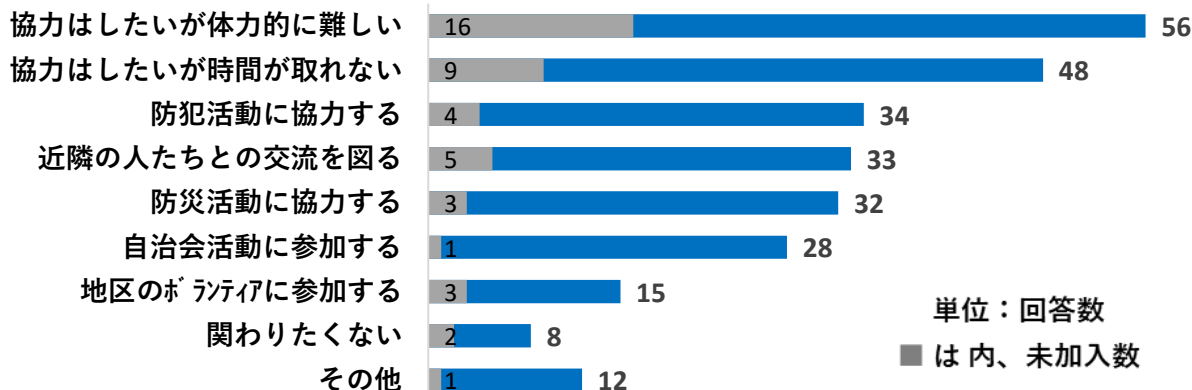
<②子育て世代向けの取り組み 5件>・ママ会、パパ会。子育て世代での遠足・旅行等

<その他 21件> (次ページ「自由記載欄」も参照ください)

	回答者年代	居住年数
▶ 必要最低限の活動(防犯・防災等)に絞り、負担を軽くすべき(7件)	~60歳代	-
▶ ごみ出し班と自治会の班の統一。ごみ置き場のカゴの購入等(4件)	-	-
▶ 治安への不安、車両の駐停車問題	30歳代	10~30年
▶ イベントは有志を募っては?	60歳代	50年~
▶ PCなどによる情報発信はセキュリティが懸念	60歳代	50年~
▶ 高齢者の自治会班長の免除	80歳代	50年~
▶ ハイム集会所の使用方法の取り決め、知らない人への周知	80歳代	50年~

[問10] 地域活動を充実していくためには、より多くの人のご協力が必要です。

あなたは、今後どのような地域活動に関わりたいと思いますか。(複数回答可)



- ▶協力はしたいが難しい(体力的に・時間がとれない)は62%ありました。
- ▶防犯・防災活動への協力は40%ありました。

<その他 12件> (すべて50歳以上/6件が80歳以上)

- ▶ できる限り協力したいが、高齢とともに協力が難しくなると思う
- ▶ 日常生活で精いっぱい。迷惑をかけない様に暮らしている等



[自由記載欄]

加入・未加入問わず、皆様から多数のご意見並びにご提案がありました。

- 大人も子どもも他の楽しみを持っているので良いのではないかと
- 自治会加入は強制ではないはず、何度も来られて不快
- 総会会議で怒鳴る人がいるからイヤ
- 両親の介護で大変
- 班長になり公民館担当となり、会議の出席がイヤだった
- 一時解散し、行政に在り方を委ねるのは？
- 加入率の低さの現状では、地域活動が難しい
- 自治会に加入していないのにごみ置き場を利用するのは？
- 会議やおまつりへの参加（役員）を控えては？
- 班長の作業負担が大きく、やりたがらない人が増えている
- 自治会活動は家族の協力が必要
- 交通問題を行政へ要請して欲しい
- 役員決めの「くじ引き」は負担
- 出来る限り協力したいとは思っている
- 年齢・性別問わずの交流会は？
- 児童の集い
- 自治会は必要
- 班長は負担ではなかった
- 時代の変化、高齢化、このままではいけないと思っていた

結果

退会したが大きな災害があった時の不安の意見もあり

● プラス意見・提案

➤ マイナス意見

防犯(カメラ)・防災の整備を検討しては

コミュニケーションがとりたい

催事、掃除などの一部外部委託による負担軽減

高齢化・健康面

地域活動に協力の難しさ

住環境の変化

コロナによる価値観の変化

ありがとうございます
今後の杉の子未来プロジェクトへの興味のある方、参加を希望される方 6名
(個別にご連絡させていただきます)